

公園内で見られる 植物

写真は4月12日(土)
自然観察会で見られた
植物です



ミツバツツジの仲間 (ツツジ科)

葉が広がる前に枝先に紅紫色の花を2～3個つける。春の山で良く目立つ。



ヒメヤシャブシ (カバノキ科)

手前の細長く見えるのが雄花。奥の丸いのが雌花。



ウリカエデ (カエデ科)

花はあまり目立たないけど、よく見るとかわいい。



ウグイスカグラ（スイカズラ科）

2ヶ月もたたないうちに薄甘い赤い実が熟す。



チゴユリ（ユリ科）

可憐な小さな花を稚児に見立てた。



トリガタハンショウヅル (キンポウゲ科)

森林公園ではよくみられる。花が半鐘に似ている。



クサイチゴ (バラ科)

野山にふつうにあり、赤く熟した実おいしい。



ショウジョウバカマ (ユリ科)

花を歌舞伎に出てくるショウジョウにたとえ、葉を袴に見立てた。



ミツバアケビ (アケビ科)

アケビの葉5枚一組だが、これは3枚一組。



イカリソウ（メギ科）

花の形が船の碇に似ている。



シロバナタンポポ（キク科）

白色の在来のタンポポ。